



シーサイドニュース

Medical Corporation WADOKAI
Hiroshima Seaside Hospital

2016年
秋号
vol. 74

シーサイド病院より

病院長 大庭 治

つい1ヶ月前まで猛暑が問題になっていたかと思うと、もう暖房を入れる時期になりました。日本の四季も少しずつ変化しています。快適に過ごせる季節が徐々に短縮しているように感じられます。それとともに私たちの体も少しずつ自然環境の変化に追従できにくくなっているのかもしれません。

2017年度末に廃止が予定されている介護療養病床については「療養病棟の在り方検討会」で検討されていますが、財務省主導の昨今の診療報酬改定においてはこのままの存続はあり得ないものとして準備をしておく必要があります。また、地域医療構想で議論がなされていますが、病床削減について言えば行政指導をするまでもなく診療報酬を改定することにより容易に目的は達せられると私は思います。

市街地の混雑からほんの少し離れた、広島港を見下ろす絶景、広電も利用できるし、高速道路もすぐ乗れる交通の便も良い広島シーサイド病院、療養するには申し分ないのですが今後の医療度の高い患者さんを受け入れるにあたってはしっかりと改革していかなければなりません。さもないと病床数削減が待っています。

私が当院に勤務して2年半が経過しました。それまで急性期医療しか経験のなかった私にとって本当に長期にわたりある意味重症な患者さんをチームで素晴らしいケアをしていることに感心しました。入院患者さんは本当に長生きされています。一方、帰る家のない人、身寄りのない人、在宅に持っていける環境はほとんどと言っていいほど有りません。

今年相模原障害者施設殺傷事件や横浜市の点滴殺人事件など特殊な思想の持ち主の犯行と思われる事件がありました。生きることに对我们的私たちの考えも時代や地域、経済状態によっても変化しうるものかもしれません。地球上では多くの紛争、殺戮が繰り返され命の尊さは問題にされていないかのごとき地域がいまだに存在しています。

平和である日本の問題は私たち一人一人がよく考えて解決していかなければなりません。アメリカ大統領選挙やイギリスのEU離脱国民投票でのその時点での民意の恐ろしさ、私たちもよくよく考えて政治に参加しなければならない時が来ています。

◆シーサイド病院赴任のご挨拶

今年、8月1日より医局の一員になりました荒巻謙二です。少し歳は食っていますが、気持ちはまだ青年ですので、余計な年寄り扱いはご遠慮ください。元来は、泌尿器科を専門に、急性期病院での仕事が多かったので、当院の診療スタイルに慣れるには、相当手間がかかるのではないかと危惧していました。しかし、医局には土光名誉院長をはじめ、大庭院長、池田先生など広島市民病院時代、一緒に仕事をしていた先生方が多数おられ、新しい職場というより古巣に戻ってきた感じで、特に懸念していた違和感もなく仕事に入ることが出来ました。また、中村医局長他、皆さんがやさしく指導してくださるので、つい図に乗って、すでに年季の入った古株の如く振る舞っています。とはいえ、まだまだ新参者ですので、病院スタッフの皆様には、厳しいご叱咤と、なお一層のご指導を賜りたいと思っています。微力ですが、少しでも病院のお役に立てればと、意気込みだけは十分です。何卒よろしく願いいたします。

医局 荒巻 謙二



敬老の日

祝・100歳長寿のお祝い

9月16日、今年100歳を迎えられた4名（療養病棟3名、グループホーム1名）の方の長寿のお祝いが行われ、広島市と当院より記念品と花束が贈呈されました。現在、当院の100歳以上の患者様は8名です。これからも安心して療養していただけるよう、患者様、ご家族の気持ちに沿った看護、介護に努めていきたいと思ひます。

広島市では今年度、新たに260人（男性27人、女性233人）の方が100歳を迎えられ、百歳以上となる高齢者は、796人（男性93人、女性703人）です。厚生労働省の資料によれば、1963年には全国でも153人だったそうです。1981年には1,000人を超え、1998年には1万人を超えました。そして今年度は前年より約4,124人増え65,692人になる見通しで、過去最多を46年連続更新しています。

ボランティア「せとうち奏楽団」

ボランティア「せとうち奏楽団」に来ていただき、尺八、キーボード、歌で約1時間、懐かしの名曲を演奏していただきました。キーボードと歌を担当しているきくちさんは、ピアニストでありシンガーソングライター。ジャンルは幅広く、クラシックからジャズ、演歌、童謡など何でもこなし作詞作曲した数は150曲にもおよぶそうです。楽しい演奏会であっという間に感じる1時間でした。



抜本的な介護保険制度の見直しを

2000年度から始まった介護保険制度、今後も存続出来るのか?厚労省は、日本の将来推計を元に制度を試行したものの、16年経過して制度の変更や介護サービスの縮小が現実には起きている。このまま、厚労省の言う介護保険制度を鵜呑みにしていいのか?もっと抜本的な見直しが必要なのではないか?と思い、介護保険制度の問題点、見直し点について何回かに分けて述べてみたい。

問題点として、

- 1.少子高齢化** 高齢者人口は増加するが、それ以外の人口は減少する。又、生産労働者人口が減少することで、税収は減少するが高齢者人口の増加で、社会保障費はさらに増加する。
- 2.人口減少** 東京圏及び一部地域の人口は増加するが、大半の地域は減少。しいては日本の総人口も減少する。地域によっては過疎化が進行し限界集落が増加する。これは介護保険制度の目玉の一つ、地域包括ケアシステムの崩壊をまねく結果となる。又、反対に大都市の人口は増加するものの、介護施設が足りないため介護難民が増加する。
- 3.介護保険料、利用料の限界** 1割負担から2割負担への利用料が増額。又、介護保険料もさらなる負担となり、利用料、保険料の負担が被保険者にとって限界にきている。今後、利用料・保険料を現状のままにするためには、第二号保険者の年齢を引き下げる必要がある。他、消費税の税率アップも必要となる。
- 4.介護者不足** 高齢化で、老老介護、一人暮らしの老人人口の増加。少子化で扶養義務者が減少する。これから、在宅での介護者不足が深刻化する。
- 5.介護サービスの縮小、廃止** 介護費用が増加することと、財源不足から要支援者、要介護者の利用者は、以前と比べてサービスの利用制限がある。今後もサービスの縮小や廃止の可能性が高い。

以上が、筆者の考えた介護保険制度の問題点である。本来であれば、厚労省が将来推計の元、分析出来たものが、サービスの大盤振る舞いをした結果である。これが介護費の増大を招く結果となり、今後も介護費の増大は避けられそうもない。小手先の介護保険制度の見直しでは存続は難しい。利用者のさらなる痛みを伴う見直しが必要となるのではないか。次回から何回かに分けて筆者が考える見直し点について述べてみたい。

脳 若返り

タテ、ヨコに同じマークが来ないようにマークを埋めてください。太線の四つの部屋にもマークがひとつずつ入ります。

4種類のマーク... □ ☆ △ ○

第一問

□			△
		□	○
△	☆		
○			☆

第二問

☆	○	△	
		☆	○
□			
	☆		△

*答えは裏表紙(頁下部)

敬老会

●デイサービス元宇品

誰が激辛カレーを食べているか当ててもらう「激辛カレークイズ」、声だけを頼りに食べ物を完食する「二人羽織」では、スタッフの奮闘(?)する姿に皆さん大笑い。猛特訓した銭太鼓、ハンドベル、ピアノとハーモニカの伴奏ではみなさんに懐かしの唱歌を歌っていただきました。また、一人一人に渡した気持ちのこもったプレゼントはとても喜ばれていました。

●ショートステイ元宇品

ショートステイでは、輪投げ大会とヨーヨー釣りで盛り上がりしました。輪投げ大会は一人三投の合計で競っていただき、得点の高かった入賞者にはトロフィーが贈呈されました。ヨーヨー釣りは皆さんヨーヨーを取ろうと必死に乗り出す姿が印象的で、童心に帰って楽しまれていました。

●グループホーム元宇品

グループホーム元宇品の敬老会は毎年、入居者さんの家族にもお越しいただいています。ボランティアの海田吹奏楽団の皆さんに「それいけカーブ」や童謡・唱歌、懐かしの名曲を演奏していただきました。普段、聴く事の少ない吹奏楽の生演奏の迫力にみなさんと一緒にスタッフも聴き入りました。その後の昼食会は家族と団欒の時間にみなさんの笑顔が溢れていました。



♥ 信頼される医療・福祉をめざして…

■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

外来案内のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～11:30 13:00～16:00	荒巻	上杉	池田 沖田	山本	中村 上松瀬

●神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

広島シーサイド病院

診療科目／内科・神経内科・リハビリテーション科・放射線科

療養病床330床(医療208床・介護122床)

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

<http://www.ss.wadoukai.jp>

- 通所リハビリテーション(定員45名) TEL (082) 252-2781
- 訪問看護ステーション ハローナースシーサイド TEL (082) 255-1424
- ショートステイ元宇品(定員30名) TEL (082) 255-1221
- 元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422
- グループホーム元宇品(定員18名) TEL (082) 255-1239
- デイサービス元宇品(定員30名) TEL (082) 255-1271

■基本方針

- ◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。
- ◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいがあるようチーム医療を推進します。
- ◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。
- ◎病院の質を高め、健全経営に努めます。
- ◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。

●ごあんない



- バス／広島バス21号線(宇品線)シーサイド病院入口バス停より徒歩5分
- 電車／広島電鉄宇品線元宇品口電停より徒歩10分
- タクシー／広島駅より元宇品方面へ約30分

【編集後記】

カープファンのみなさん、優勝おめでとうございます！圧倒的な強さでリーグ優勝を決めたカープでしたが、改めて広島市民に愛されていることを感じることができました。カープは、近年「カープ女子」などの流行語に見られるように若い世代のファンも増えましたが、25年間という長い間優勝を待ちわびたファンもいたでしょう。印象的だったのが、先日行われた優勝報告会の中の「あなたに見せたかった～25年間に亡くなったファンの関係者をご招待～」という企画です。球団が前回優勝した1991年以降に亡くなったファンにも晴れ

姿を見ていただきたいと、遺族を優勝報告会に招待しました。戦後、原爆からの復興の象徴として長年愛され続けたカープですが、そのファンを大事にしたいという球団の計らいに胸が熱くなりました。

今シーズン「神ってる」勝利を積み重ねて全国で熱狂的な「赤ヘル旋風」を巻き起こした広島東洋カープ。リーグ優勝を決めた巨人戦は、広島地区では平均視聴率が60.3%、瞬間最高視聴率は71.0%と驚異的な数字をたたき出しましたが、来年もまた熱い戦いを見せてもらいたいですね！

